

加藤学園高校ニュース

平成25年5月11日 加藤学園高等学校広報部発行 第32号



特進部卒業証書授受代表 諏訪部 冴矢さん
(S P III 3・多賀中出身)



担任の先生方も万感の思いを込めて名前を読み上げた



卒業生答辞 富田 雪菜さん
(P III 1・門池中出身)



在校生送辞 隅田 穂高君
(G II 2・富岡中出身)

第六十四回 卒業証書授与式が挙行される
三月一日(金)五〇五名が巣立つ 詳細は特集ページにて

「思い出の卒業式」

学校長 加藤 瑠美子

桜の蕾はまだ固いものの、梅の花がほころび初春を感じさせる二月下旬になると、自宅学習をしていた三年生が登校して参ります。その途端、学園は華やき活気がみなぎって参ります。学園は生徒がいてこそ、そして生徒一人ひとりが個性豊かな主人公であることに改めて気付かされます。

三年生も卒業式まで数え日の多忙なスケジュールの中、久しぶりに会う友達と思い出をかみしめる様に語り合う風景はほほえましく、私まで嬉しくなつて参ります。

送別会・表彰式の後、生徒主催の謝恩会があります。先生方への素直で可愛い感謝の言葉は毎年わが学園の生徒ながら、なんと素晴らしい子供たちに育ってくれたものだと思ひます。

卒業式の当日はまさに感無量の一言につきまます。毎年卒業生を送り出しておりますが、年々歳々花相似たり歳々人同じからず、の言葉通り、学園を巣立った生徒は同じではありません。

受持ちの先生に名前を読み上げられ、一人ひとり立つ姿によくぞ立派に成長してくれたものと、心の底から喜びが込み上げて参ります。

今年も厳粛の中にもしっかりと心をひとつにした素晴らしい卒業式が挙行できた事に心から感謝し、卒業生の今後の活躍を心から祈りました。



カトガク歳時記 一月〜三月

三年生送別会

二月二十六日(火)に生徒総会及び三年生の送別会が開かれた。最初に生徒会製作のスライドを上映し、仲間たちと過ごした三年間の思い出を振り返った。その後一・二年生がお世話になった三年生に感謝の気持ちを込めて「レミオロメン」の卒業ソング『3月9日』の合唱をプレゼントした。

後半は、毎年恒例となっているスペシャルライブを堪能した。今年はピン芸人「日本一を決める「R1ぐらんぶり」のチャンピオンに輝いたあべこうじさんをはじめ、現在ブレイク中のトレンディエンジェル、テレビでもおなじみの天津の3組が登場し、会場は大興奮と爆笑の嵐に包まれた。



生徒会作成のウェルカムボード



天津のライブ



トレンディエンジェルのライブ



在校生による合唱のプレゼント



3年間をスライドショーで振り返った



花束の贈呈



憧れの芸人さんとの楽しいやりとりで盛り上がった



じゃんけん大会で勝ち抜いた3年生3名にはサイン色紙がプレゼントされた



あべこうじさんのライブ



同窓会より記念品の贈呈 (村松 幸季君・SPⅢ5・御殿場西中出身)



目録の贈呈 (篠原 裕香さん・GⅢ1・富士宮第一中出身)



卒業生代表による入会の言葉 (内田 あやさん・PⅢ2・長泉中出身)

二月二十七日(水)に真砂会入会式が開かれ、今年度の卒業生も真砂会会員の仲間入りを果たした。

同窓会入会式



日本私立中学高校連合会賞 高橋 育実さん (SPⅢ1・多賀中出身)



理事長賞 池神 穂奈美さん (GⅢ1 錦田中出身)



創業者賞 斎藤 志穂さん (PⅢ7 裾野東中出身)

二月二十八日(木)に表彰式が行われた。在学中に各方面で活躍した多くの生徒が表彰された。

表彰式



三年生皆勤賞 代表 加藤 梨華さん (SPⅢ4・長泉中出身)



静岡県私学協会会長賞 代表 渡邊 涼君 (GⅢ2・清水南中出身)



後援会会長賞 廣瀬 春人君 (SPⅢ1・蒲原中出身)



全国商業高等学校協会賞 渡邊 恵美里さん (GⅢ3・愛鷹中出身)

謝恩会

二月二十八日(木)に謝恩会が開かれた。三年間お世話になった先生方へ感謝の気持ちを示すために、逍遙歌の披露、書道部によるパフォーマンス、吹奏楽部・応援団による演技、スライドの上映、感謝の手紙の朗読、花束・記念品の贈呈などが企画され、大きな歓声と感動の涙が入り混じった心温まる素晴らしい会となった。



書道部による書道パフォーマンス



逍遙歌の披露



スライドショーで感謝の思いを伝える



応援団・チアリーダー部・吹奏楽部の発表



チアリーダー部による演技



完成した書道パフォーマンスの作品



校長先生から激励の言葉をいただいた



花束・記念品贈呈



先生方の胸にも様々な思いが去来する



感謝の気持ちを込めて手紙を朗読



胸のコサージュは在校生からのプレゼント



総合学部卒業証書授受代表 池神 穂奈美さん (GⅢ1・錦田中出身)



進学部卒業証書授受代表 川嶋 綜馬君 (PⅢ5・門池中出身)

卒業式



先生の目にも熱い涙が溢れる



教室にて担任の先生から卒業証書を受け取る



門出を祝する拍手に送られて退場



「蛍の光」を斉唱



お世話になった内務員さんと一緒に



全員で最後の集合写真



担任の先生と一緒に記念写真



最後の終礼で担任の先生からはなむけの言葉が贈られた

活躍する卒業生

本校卒業生初のプロ野球選手が誕生 高橋朋己さん

平成十八年度卒業生の高橋朋己さんが二〇一二年度のプロ野球ドラフト会議にて西武ライオンズから四位指名を受け、入団が決定した。

高橋投手は本校野球部で活躍した後、卒業後は岐阜

でも活躍し、現在は西武ライオンズに所属する石井一久投手を髣髴とさせるとの評価もあると聞く。本校卒業生初のプロ野球選手の誕生を心からお祝いし、これからの活躍を全校を挙げて応援したい。



高橋朋己選手



左の本格派投手としての活躍が期待されている



西武ライオンズの入団記者会見

聖徳学園大学を経て、社会人野球の名門として知られる西濃運輸に入社して野球を続け、高校卒業後六年目にしてプロ野球チーム入団という夢の切符を掴み取った。



校長先生にこれからの活躍を誓った

水田選手は本校在学中には男子バスケットボール部に所属し、日本体育大学入学を機に二〇〇四年からラクロスを始め、大学四年生の時に主将として大学を初優勝に導いた。二〇〇八年からはクラブチーム「FALCONS」に所属し、二〇一二年十二月に行われた全日本選手権では五連覇を達成し、最優秀選手に選出されるなど、輝かしい実績を残してきた。また、二〇一〇年から現在まで日本代表に連続して招集され、ラクロス日本代表の中心選

水田裕樹選手



平成十四年度卒業生の水田裕樹さんが、ラクロスで顕著な活躍をし、TBS系列「みのもんたの朝ズバッ」や、フジテレビ系列「Vメシ！JAPAN」でも紹介され、各方面で注目を集めている。

ラクロス日本代表として活躍 水田裕樹さん



2010年より日本代表選手に連続選出されている日米親善試合の様子(写真左が水田選手)



2012年の全日本選手権決勝 (No. 30が水田選手)



全日本選手権で最優秀選手に輝きインタビューを受ける水田選手

手としても活躍中である。現在は二〇一四年に開催されるラクロスワールドカップへの出場と「FALCONS」の連覇記録の継続を目標に努力を続ける水田選手にエールを送りたい。



全日本選手権五連覇を達成しチームメイトから胴上げされる水田選手